

SDGs に対する研究等取組内容紹介



人間学部総合教育研究センター 教授 古賀 崇

本学での担当は図書館情報学・図書館司書課程教育ですが、研究テーマとしては政府情報・公文書などを含め、「情報アクセスのための制度・政策」を幅広く追求しています。ここ最近、図書館の世界でもSDGsが大きく意識され、例えば世界最大の図書館関連団体たる国際図書館連盟（IFLA）でも、SDGs実現への取り組みを推進しています。すなわち、どのような立場や地域にであろうと、信頼のおける情報への自由・平等なアクセスを保障し、あらゆる人々があらゆる年代にわたり学び続ける環境を整備・発展させることこそが、SDGs実現に不可欠な基盤と考えられています。私は2007年～2015年にIFLAの政府情報・官庁刊行物分科会（GIOPS）の常任委員を務め、その後もIFLAでの発表など、SDGs実現のための図書館等の役割を意識した、国際的な研究成果の発信に努めています。2018年のIFLAクアラルンプール大会では、「日本のデジタルアーカイブはSDGsにどれだけ貢献できているか」といった観点でのペーパー発表を行いました。

